



おおねじめ

昭和58年4月号

№.363

町の人口(4月1日現在)

男 4,458 人

女 5,007 人

計 9,465 人

3月1日より164人減

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長



疲れも吹っ飛ばラジウム風呂



健康と美容を兼ねて

お湯に入って

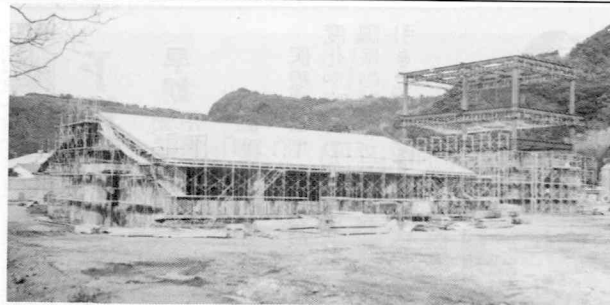
最高の気分!!

老人福祉センターで、お年寄りが楽しんでいます。お湯に入って機能回復室で体をほぐし、最高の気分か。

大いに利用してください。

(七ページに関連記事)

毎月第3土曜日は「青少年育成の日」です



完成が待たれる役場新庁舎の建設工事

産業基盤の整備

バイパス事業

早期完成に努力

役場庁舎建設に伴い、バイパス線（農協支所前から役場まで）は新設工事が実施される予定ですが、全線について早期完成を目指して努力します。

鹿屋・吾平・佐多線（中央線）は、池田の中心街を路線変更し

て舗装を実施する計画です。路線変更につきまして地元の協力をお願いして、早期完成につとめます。

神川内之浦線も、神川三又路から岩崎工芸社付近までの改良のため、調査・設計に入る予定です。

町道は、松尾線（協和・才原・笑喜・神川上）の一部の用地確保が難航しておりますが、最大限の努力をして完成に努めます。その他岩元線、厚ヶ瀬線などの改良、舗装工事を行います。

厚ヶ瀬橋の架け替え工事は今年度で完成します。

港湾建設は、堂之元港防波堤の建設、海岸の保全、防災事業として、神之浜、鳥浜、神川、馬場海岸の消波堤や消波工を実施予定です。

農道は、鳥浜線、小塚線をはじめ、笹原線他四線の舗装を計画しています。

林道は、中萩線を予定しておりますが、維持補修に経費がかかるように県単の舗装事業を取り入れて改良を進めてまいります。



整備に多額の財源が必要な町総合運動公園

教育内容の充実

補助対象事業で

運動公園の整備を

宿利原中学校の運動場取得造成は、本年度前半には完了し利用できる見込みです。

町総合運動公園の整備は、多額の財源が必要であるので補助対象事業で実施できるように内部検討を重ね、関係機関へ働きかけていきます。年度内の整備は出来ないようです。



健康診断 進んで受けよう

福祉の充実と環境衛生

老人福祉センターを

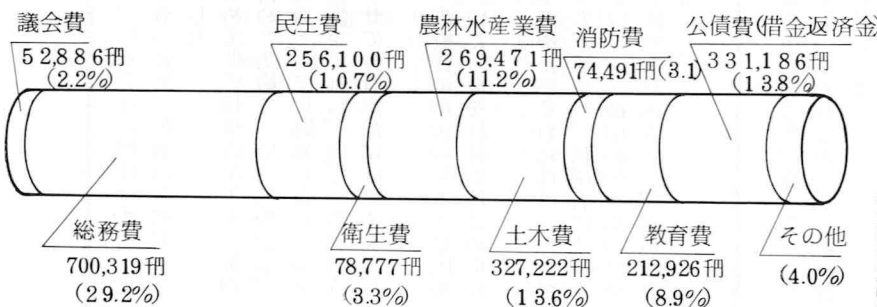
福祉活動の拠点に

老人福祉センターの完成により、お年寄りの福祉活動はもちろん、福祉全般にわたる活動の拠点として活用されることを期待します。

老人保健法の発足により、更に老人の健康保持に努め、中高年齢者の保健事業（健康相談、教育、診察、指導、成人病検診など）を行っていきます。

環境衛生は、蚊・ハエの駆除

歳出



労働費 (32,793円)
賃金 (4,299円)
災害復旧費 (1,016円)
諸支出金 (85,019円)
予備費 (20,000円)

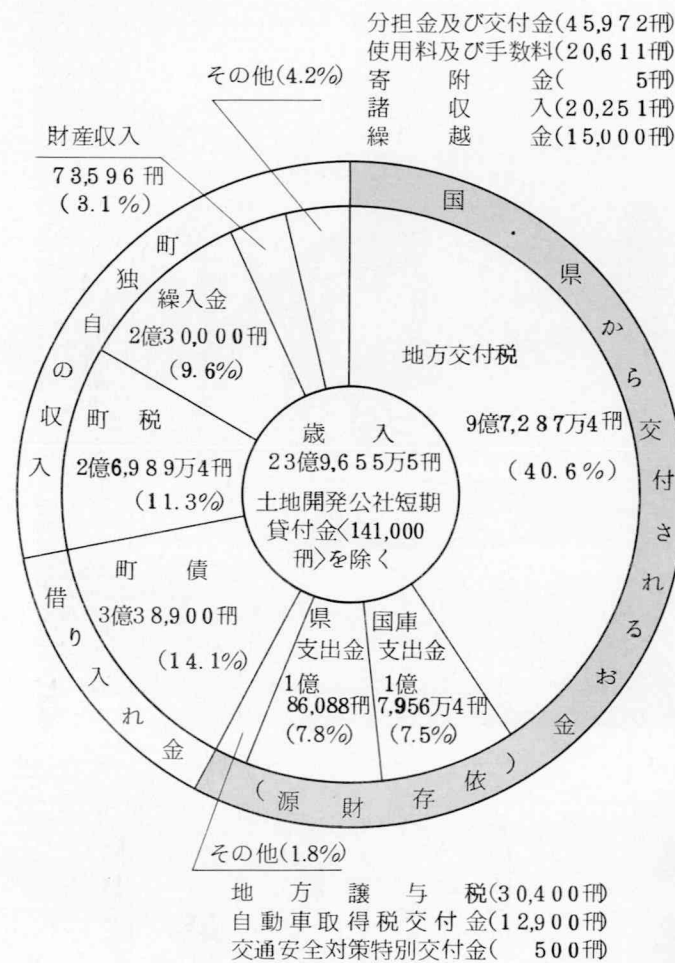
を全域に行うとともに、一般家庭から出る生ごみなどの分類と管理を指導してまいります。

以上が、五十八年度の施政方針に示された事業の内容です。

58年度 一般会計予算

23億9,655万5千円

主な事業は、庁舎建設、厚ヶ瀬橋の建設など継続事業



昭和五十八年第二回定例町議会が三月十一日招集され、三十日まで二十日間の会期で行われました。五十七年度の一般会計・特別会計（国保・水道・老人保健）の補正予算、松崎児童公園の建設に伴う都市公園条例の制定、五十八年度の一般会計予算、特別会計予算など議案二十一件が原案通り可決されました。

また今議会において、川邊盛康町長（病気で入院療養中）の施政方針を中村助役が代って述べ町議会の協力をお願いしました。

産業の振興

南部開発事業に期待

農業は、本町産業の中心です。台地産業が、今後の本町農業発

展のカギであることを考え合わせ、南部開発事業の実施はぜひとも必要です。前年度当初予算に対して伸び率ゼロという厳しい予算となっています。

このような財政事情の中で大切に予算を使いながら、次の四点を重点に行政が進められます。

畜産基地建設事業は、六十一年度の着工を目指して、参加農家の経営指導を続けていきます。県の農村振興運動による村づくり整備事業で、池田地区のナイター施設、神川地区の集会施設などを計画しましたが、町の総合振興計画や財政事情などから考え、更に検討をしていくことにしました。今年度は、農道整備など生活環境整備を進めていきます。

林業関係では、従来通り補助事業を実施していきます。昨年完成した「町民の森」の有効な活用について関係者と協議し対策を考えていきます。

水産業は、沿岸漁業が主体でありますので更に漁礁の設置などを行います。堂之元港の整備は、本町の漁業の基地となるべき施設でありますので、今後関係機関とじゅうぶん協議して事業を進めます。

商工業は、消費者の希望に充分対応できるよう商工会を中心に経営指導を行います。神川大滝も駐車場、遊歩道など財源の許す範囲で整備を進めてまいります。



牛も喜ぶ乾草・ビニールハウスで手軽にできる

畜産資金

繁殖牛の保留に

三十万円の資金貸付け

最近、畜産をとりまく情勢はたいへんきびしく。子牛価格の低迷が続く二十五万をきるところまで、落ち込んでいますが、もうこれが底値だと言われている。安値の要因は、景気の冷え込み、買い控え、生産頭数の

増加等が考えられますが、自由化問題や輸入枠拡大問題が微妙に影響していることも見逃せないところ。しかし、生産者は子牛代金のほかに、子牛価格安定基金補給金や子牛生産奨励金等が支払われるので、三十万円

粗飼料は余剰草のある時期に乾草やサイレージにして貯蔵し無駄をなくすること、又町においては、飼料作物の作付面積を拡大するため、湿田の排水対策としてトレンチャーを購入し、なんぐ農協大根占支所に管理委託してありますので、積極的に利用して下さい。それに家畜

サイレージの活用を

このような情勢の中で所得を向上させるには、生産費の低減に努めることが不可欠と思われる。そのためには、いろいろなことが考えられますが、まず確実に一年一産させることが、良質粗飼料を十分確保することが、先決ではないでしょうか。一年一産させるためには、環境整備、飼育管理等に十分留意するとともに、牛の様子に疑問を感じたらすぐに獣医師に見てもらうこと、又授精後50日経過したら、毎月実施されている空胎防止検査を利用し、必ず妊娠鑑定を受けることです。

年一産を確実に

内外で販売したことになると思います。

貸付金に利子補給も

また町においては、今年度から繁殖素牛として、本人保留にされる人について、繁殖雌牛自家保留資金の利子補給を行います。繁殖雌牛保留資金の借り入れ窓口は、農協です。資金借入



宿利原総代区が県下一に！

昭和五十七年度のたばこ耕作者の総代区として、宿利原総代区は、作柄や売上げ代金など総合して、県下一の優秀団体となり、たばこ耕作表彰並びに南日本新聞社表彰を受

総売上げ額 一億八千二百七十八百二十五円
キロ単位 千九百七十六円
十アール当りの生産者 二百八十六キロ
十アール当りの代金 五十六万四千四百四十三円

国民健康保険事業

予算額六億六千八百三十六万円

早期受診で

医療費の節約を

医療費の増大、医療技術の高度化や所得の伸びの低下などで国保の財源が不足し、保険税の引き上げをすることにしました



高額医療費に対する国庫支出金などが大幅に減額され、町の財政負担が大幅に増える見込みです。今後は、国保加入者に対し

保険税の改正の主な点

	改正前	改正後
所得割	5.7%	6.0%
均等割	10,000円	13,000円
世帯割	11,500円	15,000円
課税限度額	270,000円	280,000円

老人保健事業

この制度は、医療給付（老人医療）と保健事業の両面から、中高年齢者の健康保持を目的に開始された制度です。

四十歳以上の人の健康相談・検診・教育などを行い、病気の早期発見、早期治療のための足がかりとしていきます。そうすることによって、国保財政の負担軽減につながれば幸いです。思いいます。老人保健法の主旨に反しないよう努力します。



水道事業

節源を

水道事業は、神川地区に拡張事業を行い、水源及び配水池を設けたことにより、じゅうぶんな給水ができるようになります。

受託工事については、今年度内に指定店を決め、そこで行うことにしました。今後、配水管工事や漏水防止などにじゅうぶん対応できるように努力し、企業内の経費節減に心がけます。

苦情や相談をお寄せください。

春の行政相談週間

五月十五日（二十一日）

「役所などの窓口で不親切な扱いを受けた」「役所の事務処理が誤っていると思うが」。

このような行政に対する住民の皆さんの苦情、要望、問い合わせなどを聞き、解決を図るのが「行政相談週間」です。

「行政相談週間」は、行政相談活動について、さらに多くの

予算等審査特別委員会から 研修等で職員の資質の向上を！！

昭和五十八年度一般会計、特別会計（国保・水道・老人保健）予算についての審査の結果、町執行部に対して次のことが強く要請されました。

一、国の行政改革とからめて町の機構改革等を（部内者だけでなく部外者も含めた組織で）早急に検討し、実施してほしい。また職員としての職務の責任の重大さを認識させるような研修を実施し、職員の資質の向上に努めてほしい。あわせて経費節減に向けて努力してほしい。

二、国保会計においては、医療費の増大の根本的原因を究明し、その結果に基づいた対策を具体的に進めてほしい。

三、水道事業は、受託工事の廃止やそれに伴う在庫物品の処分についてはじゅうぶんに留意し、利用者に不便をかけないように注意してほしい。神川の配水池の余分な土地利用についても具体的な計画を立て、水道会計の負担軽減を検討してほしい。



大根占町馬場 六五（麓）
〇七二〇

情を申し出る際、身近な「窓口」になってくれるのが「行政相談委員」です。

大根占町の相談委員は、百枝重孝さんです。秘密は守られますのでお気軽に相談ください。

◎百枝重孝さん

への連絡先

大根占町馬場 六五（麓）
〇七二〇

れを希望される人は、子牛せり市抽せんの際申し込んで下さい。貸付け条件は次のとおりです。

貸付対象者

①子とり用雌牛三頭以内の経営規模農家

②自分で生産した雌牛を保留し繁殖用に飼育する者

貸付限度額

自家保留牛一頭当たり 三十万円

償還期限

五年以内（うち据置二年以内）

お年寄りの憩いの場 老人福祉センターが完成

役場庁舎南側に待望の老人福祉センターが完成しました。総工費一億二千万円で建設された当センターは、たまたみ敷きの大会議室、調理室、浴室、機能回復訓練室など、お年寄りの皆さんにじゅうぶん喜んでもらえる施設です。給湯

には、太陽熱を利用したソーラーステムが導入されています。機能回復訓練室には、老人に多い神経痛などの治療のためのヘルストロンやマッサージ機などが置いてあります。今後、老人福祉活動はもちろん、総合的福祉活動の拠点として活用していただきたいと思っています。老人福祉センターの利用について簡単にお知らせします。利用日 月曜日・土曜日



開館とともに利用が増えそう

第二回 老人福祉大会を開催

第二回老人福祉大会が、三月七日、町内の各老人クラブの代表者約八十人が参加して町中央公民館で開催されました。大会では、長寿会の功労者など五人の表彰や城元長寿会の久保幸彦さんの「長寿の秘訣」と題して

からいも交流

日本の大学に留学中の五人の外国人が、本町を訪れ、一般家庭に住み込み、約二週間の交流生活を行いました。今、県内各地で話題になっている「からいも交流」の一環です。

来町した留学生は、中国人一人、マレーシア人二人、ポルトガル人一人、アメリカ人一人、黒瀬健郎さん（塩屋）本釜清文

五人の留学生が研修

意見発表が行われました。長寿の秘訣は、「やはり体を動かすことが一番」だそうです。意見発表の後、町の吉留保健婦の長生きのための食事療法や日常生活についての講話を聞ききました。次の方が表彰を受けました。◎長寿会功労者 弥占アキ（鳥井戸）中村清三（山ノ口）磯口吉熊（鳥井戸）岩下栄造（神川上）◎城元長寿会にゲートボール一式を贈るなど長寿会の発展に功献された人 後金光徳（六反田）

さん（旭町）中村秀雄さん（神川上）染川金蔵さん（弓場下）木場昭一郎さん（鳥井戸）の家庭に住み込み、家族と一緒に生活し、本町の生活様式の実態を研修しました。滞在中は、学校との交流（大根占小・池田小）や農業後継者など町内の各種団体と交歓会を行い、活動の状況や農業、漁業などの現状を勉強しました。

声・こえ・コエ

テニスコート
を作って!!

テニスを練習する場所が欲しい。テニス愛好者が、町内でも増えている。郡大会、地区大会の成績は優秀であるのに町内大会を開催するにも、また体力づくりとして練習するにも施設がない。中学校に施設はあるものの生徒の練習の邪魔はできない。六十年度は本町で郡大会が開催される予定と聞く。今のままでは、テニス競技の町内開催はできない。町は、この現状をどう見ているのだろうか。総合的に体育施設の整備を考えてほしい。



お知らせ

四月一日から

戸籍手数料を改正

戸籍謄本などの手数料が、四月一日から次のように改正されました。

- 戸籍の謄本・抄本 一通三百円に
- 除籍の謄本・抄本 一通五百円に
- 戸籍記載事項証明 一件二百円に
- 除籍記載事項証明 一件三百円に
- 受理証明書 一通二百円に
- 令五号ただし書きの証明書 一通千円に
- 届書等の閲覧 一件二百円に

国民年金の保険料

納め忘れに注意

四月は、昭和五十七年度分の国民年金保険料の最終納期月となっています。

国民年金には、老齢、通算老齢年金のほか、国民年金の加入期間中に、不幸にして障害者になったり、一家の働き手であるご主人を亡くしたりしたとき支払われる障害年金、母子・寡母年金、遺児年金、寡婦年金等があり、安定した生活を送る支えとなっています。

これらの給付は、事故が発生したときに、国民年金保険料が納められているかどうかで決定

されます。将来の受給を確実にするため、納め忘れがないか、いま一度確かめてください。保険料は、ひと月五、二二〇円です。また、将来より多い年金を希望する人に設けられた付加保険料は、ひと月四〇〇円です。なお、五十八年四月からの保険料は、ひと月五、八三〇円に引き上げられます。付加保険料は従来どおりです。詳細については、役場の国民年金係へおたずねください。

スポーツ

安全保険に加入を

スポーツでの不慮の傷害に備えて、スポーツ安全協会の安全保険に加入し、スポーツを思いきり楽しみましょう。

加入については、各団体ごとに、町教育委員会社会教育課へどうぞ。

☎二一〇五一七

相談しませんか

人権に関する悩み

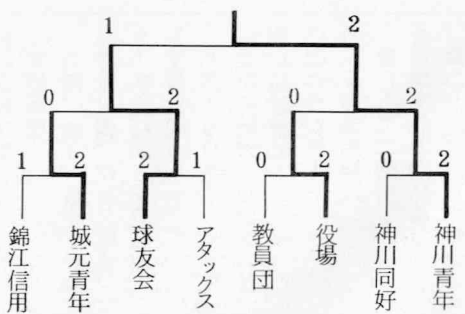
無料人権・行政相談所が開設されます。人権に関する悩みや行政に対する疑問、苦情などのある人は、気軽に御相談ください。

期日 四月二十二日（金）午前十時～午後三時
場所 役場会議室
相談員
人権擁護委員 半下石光則
人権擁護委員 行政相談委員 百枝 重孝

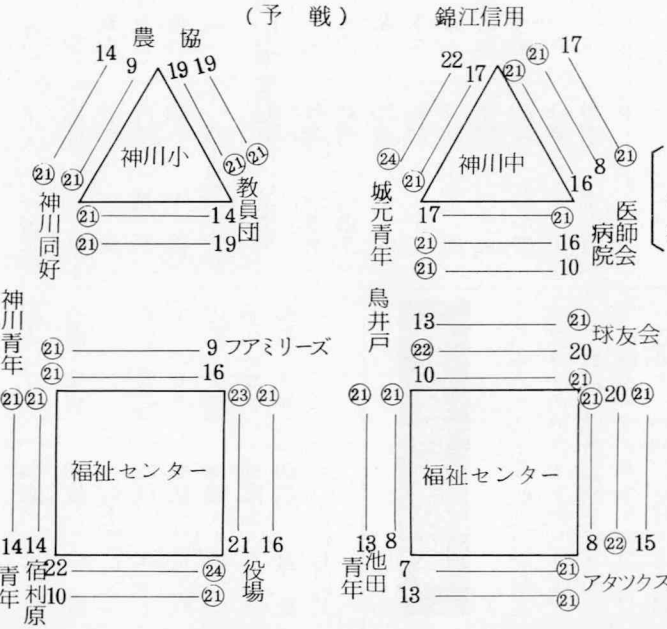
神川青年団が優勝

春季職域バレー大会

3月13日（日）14チームが参加して行われました。今回は、神川青年団が、前回優勝の役場を破り優勝しました。



（予 戦）



大根占町議会議員選挙

投票日四月二十四日(日曜日)

◎棄権しないように投票しよう

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意の話題

町社協へ

社会福祉事業に役立ててくだ
さいと次の方々から、香典返し
にかえ寄付がありました。厚く
お礼申し上げ、故人のごめい福
を祈ります。

(一) は故人

丸山 学(ツル) 鳥 浜
迫 セツ(済夫) 神川新町
佐藤 春雄(義博) 弓場下
中松 茂(クサ) 半下石
毛下 才二(ツリ) 毛 下
岩崎 秋夫(マエサ) 神川新町
浜崎 明雄(厳吉) 神一区

広報誌の謝礼

東大阪市在住の

川越藤一さんから金一封

堺市在住の

小川秀夫さんから金一封

奈良県桜井市在住の

上鶴スエキさんから金一封

名古屋市在住の

岡元昭則さんから金一封

福岡県大宰府市在住の

迫 登さんから金一封

前期技能検定試験

昭和五十八年度前期技能検定
試験を次の要領で実施します。

これは、職業訓練法に基づい
て技能を一定の基準で検定し、
「技能士」の称号を与える国家
検定試験です。

▽実施職種

造園、鉄工、板金、洋裁、建
設機械設備、左官、塗装、フラ
ワー装飾など三十三職種

▽受付期間

四月十五日(金)～二十六日(火)

▽受付申請書、受検案内は、役
場の建設課にあります。

▽問い合わせ先

☆真庁職業訓練課

☎〇九九二(26)〇一〇五

☆真職業能力開発協会

☎〇九九二(26)三二四〇